

事務事業評価シート

1 基本情報

		事業番号	020301010300		事業の種類	4		
年度	23	事務事業名	元気シニアプロジェクト事業		予算事業名	元気シニアプロジェクト事業(ふるさと応援基金事業)		
まちづくり目標		みんなが安心して暮らせる絆のあるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課			
施策名(中)		高齢者の生きがいつくりと社会参加を推進する		担当課長	西角 隆行	担当者名	松本 雅弥	
取組み事項		生きがいつくりを推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	全市民						
	誰(何)を対象として	全市民						
	意図(どのような状態にしたいのか)	学園生が自ら企画実施し、市民に潤いと元気を育む事業を行うことを目的とする。						
事業の全体年度		事業着手年度			(年度)	事業完了予定年度		

2 事業の概要 Do

実施の概要		シニアフェスティバル及び体験講座、講演会等(市民参加型)を公開で行う。					
活動実績	項目	単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度計画	
	シニアフェスティバル	人			2,080		

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		21年度決算	22年度決算	前年比	23年度決算	前年比	24年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.000	0.000	-	0.024	-	0.026	108	
	参事以下職員			-	0.024	-	0.000	0	
	臨時職員			-	0.040	-	0.000	0	
支出内訳	人件費			-	598,744	-	341,900	57	
	事業費			-	500,000	-	0	0	
	合計			-	1,098,744	-	341,900	31	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源			-	1,098,744	-	341,900	31	
	合計			-	1,098,744	-	341,900	31	

※ 事業の進捗状況

項目		21年度	22年度	23年度	24年度	事業費単位:円
全体進捗率	事業費累計					
	進捗率					

4 評価指標

【有効性】

指標名1		参加者数							
指標説明(式)		シニアフェスティバルの参加人数							
指標単位	区分	21年度	22年度	前年比	23年度	前年比	24年度(計画)	前年比	備考
人	目標			-	2,000	-		0.0	
	実績			-	2,080	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	21年度	22年度	前年比	23年度	前年比	24年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-			

【効率性】

指標名1		参加者一人あたりコスト							
指標説明(式)		(事業費+人件費)÷参加人数							
指標単位	区分	21年度	22年度	前年比	23年度	前年比	24年度(計画)	前年比	備考
円	目標			-	550	-		0.0	
	実績			-	528	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	21年度	22年度	前年比	23年度	前年比	24年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-			

5 事業の評価(23年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
妥当性	目的の妥当性	自ら企画した成果を自ら企画実施することで、市民の間に潤いと元気を育む。	4
	市民ニーズ	参加者が2,080人もあり、シニアフェスティバル及び体験講座、講演会等(市民参加型)に対する需要は高い。	
有効性	成果目標(改善)達成度	施設のキャパの関係もあり会場を分散させたが、参加者の上限にあまり余裕がない。	4
	市民サービス	高齢化が進むにつれて、講座等に対する需要はますます拡大していく。	
効率性	手段の最適性	実行委員会の自主運営による、自立した運営を行った。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画どおりに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	シニアフェスティバルを通して、地域のリーダーとして活躍していただけるよう意識付けをする。



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた24年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	実行委員会が、企画、運営、実施したことにより自主性が図られた。

配点	32.5
総合評価	26